横浜市阿久和小学校
Akuwa elementary school in Yokohama city

学校だより　６月号

令和５年５月２６日
校長　荒井　智津子

学校教育目標　「みんなかがやけあくわっ子」
～自分らしく輝く子の育成をめざして～　夢の実現に向かって行動する子
あいさつから輪を広げる子　くふうして学び続ける子　わたしもあなたも命を大切にする子

チャレンジフェスタ　ファイナル！

副校長　小西　隆一郎

先日いずみ野小学校２年生がまち探検で阿久和小学校の近くまで来たとのことだったので、チャレンジフェスタの全体練習の様子を見学していただきました。思わぬギャラリーの参観に子どもたちはいつも以上に気合が入った演技、競技に励んでいました。また１年生もオンラインで教室と教室を結び、自己紹介やゲームを楽しんでいました。統合に向けて様々な場面で交流活動が行われ、子どもたちも楽しみながら活動しています。

さて、いよいよ明日、阿久和小学校としての最後の運動会「チャレンジフェスタ　ファイナル」が開催されます。

今年度のスローガンは

「阿久和の集大成　心を一つにかがやく

最高で最後のチャレンジフェスタ」

です。「チャレンジフェスタ　ファイナル」を成功させようと例年以上の熱量で子どもたち、教職員一丸となって準備を進めてきました。リニューアルした「あくわっ子体操」に始まり、４０周年記念マスコット「４０ニャール」や「４０周年バースデーケーキ」を活用した団体競技「おいしくめしあがれ♡Akuwa’s メモリアルケーキ」、阿久和小初の保護者参加型全校リレー「統 GO 目指してLet‘s GO」等々、ネーミングセンスも光るものがありますが、内容も熱く盛り上がるものばかり。そして最終種目「あくわっ子ソーラン　FINAL」乞うご期待です。

最後に「笑う門には福来る」。まだ教員になって２～３年目の頃、学校は子どもたちの「笑顔、幸ふ（さきはふ）」場でなくてはならないと教えてくださった先輩がいました。笑顔といってもただ単に「面白おかしい」ものではなく、何かに真剣に取り組み、やり切ったときに出る「笑顔」であったり、友達と朗らかに過ごしているときの「笑顔」であったりといろいろとあると思います。子どもたちは「チャレンジフェスタ　ファイナル」を成功させたい、思い出に残るものにしたいと、日々全力で活動してきました。当日どんな「笑顔」を魅せてくれるのか、競技・演技中の一人ひとりのとびっきりの「笑顔」を楽しみに参観していただければと思います。